



建築物総合環境計画概要書 新築

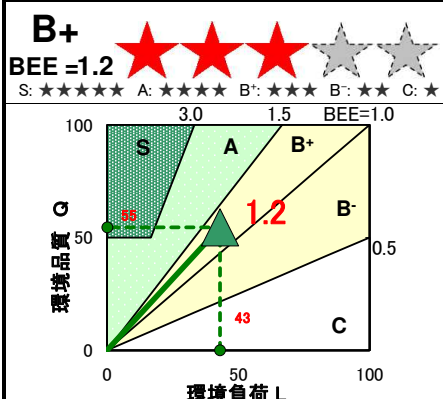
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

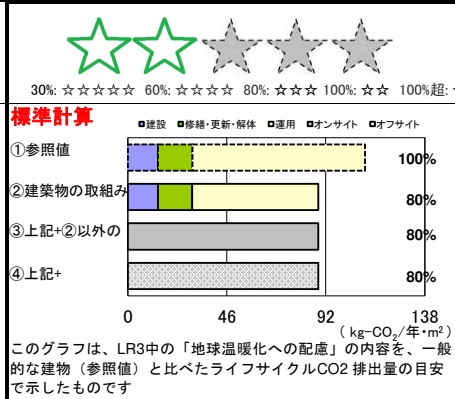
建物名称	(仮称)エクシオ大阪内本町ビル新築工事		
建設地	中央区内本町2丁目、錦屋町2丁目		
建築用途	事務所・店舗(飲食)		
建築主			
設計者			
敷地面積	824.23	m ²	
建築面積	591.37	m ²	
延床面積	5,010.82	m ²	
構造/階数	S造	/	地上9階
完了年(予定)	2023年12月		

1-2 外観

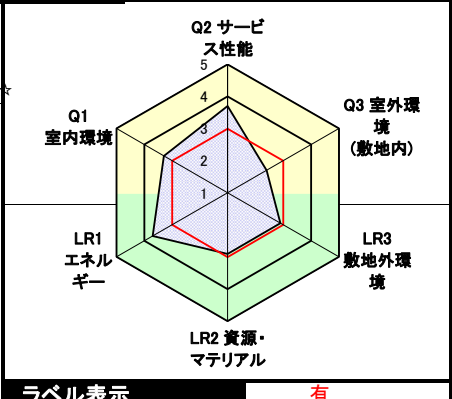
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

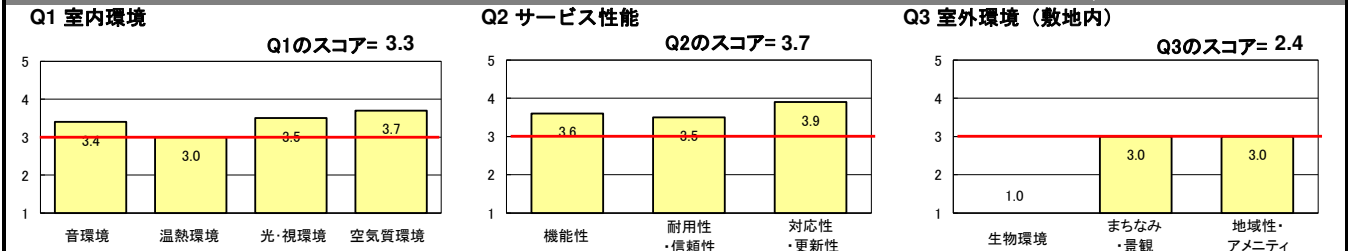


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

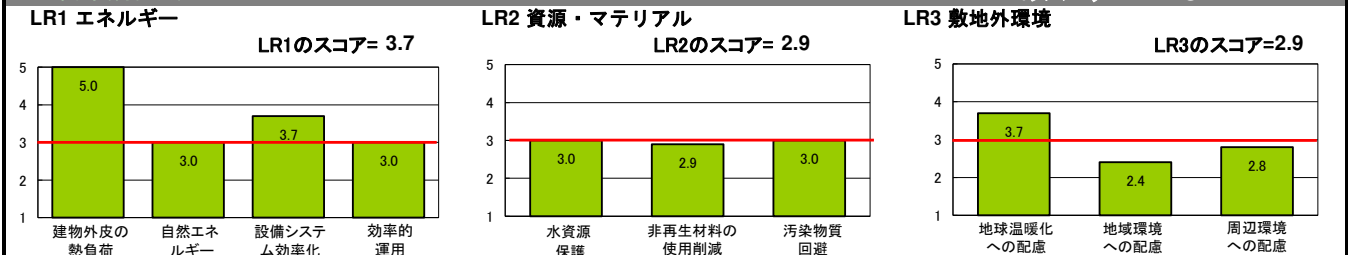


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

自然換気用の開閉窓、ブラインド等の利用者が個人で調整できる器具を選定している。

その他

開口面積の大きい北・南面に庇(バルコニー)を設け、日差しの制御だけではなくメンテナンスや消防活動にも活用できる計画とする。

Q1 室内環境

建物南側は日射抑制の庇(バルコニー)、内部素材は自然材料、人体に無害な材料など、事務所空間として人にやさしい室内環境を計画している。

Q2 サービス性能

天井高さ、1人当たりの執務スペースなど、適切にゆとりを持った計画としている。

Q3 室外環境 (敷地内)

周辺建物と壁面ラインを揃え、周囲のまちなみとの調和を図っている。また、接道部に緑化を施し、景観への配慮を行っている。

LR1 エネルギー

建物外皮の熱負荷抑制、設備システムの高効率化に配慮した計画としている。

LR2 資源・マテリアル

躯体と仕上げ材が用意に分別可能な工法や節水器具の採用等、限りある資源を大切に、利用する計画をしている。

LR3 敷地外環境

歩道のない敷地南側に駐車場・荷さばきスペースを確保し、交通負荷抑制に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.7
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.7
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分 (品確法等級) 非住宅部分[BEI][BEIm]
 - (相当) 0.78

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEIm] 住宅部分[BEI] 非住宅部分[BEI][BEIm]
 0.73 - 0.73